

ミヤマの 3つの約束



 ミヤマ精工株式会社

設立	1957年10月
資本金	4,980万円
事業内容	自動車、電気・電子部品に必要な精密金属部品の製造
事業所	本社・工場 〒472-0021 愛知県知立市逢妻町金山16-1 豊田工場 〒473-0938 愛知県豊田市本田町本田2 海外拠点 Miyama Precision(Thailand)Co.,Ltd.
主要販売先	愛三工業株式会社、株式会社デンソー、アイシン精機株式会社、 株式会社ケーピン、日本インジェクタ株式会社、日発販売株式会社 ほか
TEL	0566-83-0232
URL	http://www.miyama-grp.co.jp/index.htm



MIYAMA

ミヤマ精工で
長く働いてもらえるように、
3つの「安心」を
お約束します。

入社したみなさんには長く働いて欲しいと考えています。
ですから、やりがいのある仕事はもちろん、
職場環境の整備や生活面のバックアップにも
会社全体で取り組んでいます。
また、大手企業との取引で、経営も安定していますから、
安心して長く働くことができます。
私たちは、次の3つの「安心」を約束します。

1 会社 が安心

2 仕事 が安心

3 生活 が安心

創業から60年を超える長い歴史を持つミヤマ精工では、クルマが走るために欠かせない重要な部品を作っています。エンジンや燃料タンクに使われる部品を中心に、排ガスをクリーンにする環境に優しい製品や、ハイブリッドカー・電気自動車用のバッテリーケースなど、未来のクルマに使われる重要な部品にも挑戦しており、国内を走っているほとんどのクルマに当社で作った様々な部品が搭載されています。また、納入先は愛三工業やデンソー、アイシン精機といったトヨタグループの大手メーカーが中心ですから、経営も安定しています。

当社では大きく分けて、「冷間鍛造」と「プレス加工」という2つの技術を使ってものづくりに取り組んでいます。どちらの部署で働く場合でも、ものづくりの工程の一部分で、1日中同じ作業を繰り返す「ライン作業」ではなく、加工機を操作したり、検査を行う仕事をお任せします。手がける製品の大きさや形は様々ですから、1日の中でも違う製品を作ることが多く、仕事に変化があってあきることはありません。また、最新鋭のコンピュータ制御の加工機を導入しており、作業も安全にできます。ものづくりに打ち込んで仕事ができますから、仕事のやりがいをたっぷり味わうことができます。

仕事に打ち込んでいただけるように、職場環境の整備と同時に、生活面のバックアップにも力を入れています。独身寮や社宅もありますから、県外から就職していただく方も、住まいの心配はありません。独身寮には鹿児島県や長崎県出身の先輩が多く、仕事はもちろん、プライベートの相談にも親身になってのってもらいます。また、社員食堂があり、食事補助もしています。さらに、従業員の親睦団体の「厚生会」が潮干狩りやフットサル、ソフトボールなどのレクレーションを企画しており、部署を超えた交流も盛んです。安心して生活できるように会社が様々なバックアップを行い、オフタイムも充実できます。



冷鍛製造

仕事を一通り覚えたので、次のステップとして、「プレス機械作業主任者」の資格に挑戦します。



冷鍛製造部 冷鍛1課
中島 尚宏
2013年入社
愛知県立岡崎工業高校卒

プレス製造

新しい製品の作り方を覚えて、できなかったことができると嬉しい!

同じ高校の1年上の先輩がミヤマで働いていたことが、当社に入社した動機です。入社後に入った寮には鹿児島県や九州出身の先輩が大勢いましたから、仕事が終わった後みんなで部屋に集まってゲームをしたり、一緒に食事に行ったりすることがよくありました。だから、故郷を離れていても、少し寂しさを感じませんでした。会社の厚生会でも、ソフトボールやフットサル、釣り、スキー・スノボなどの行事があり、多くの社員が参加します。こうした行事では違う部署の人たちとも話をして、仲良くなりました。大勢の先輩たちから話しかけられるうちに、自分から積極的に話しかけ、コミュニケーションを取るようになりました。それが、ミヤマで働くようになって一番成長した点です。

仕事は、プレス機を操作してエンジンのセンサー部品などを作っています。プレス機は初めて触りましたが、先輩にお手本を見せてもらしながら覚えていったので、すぐに慣れていきました。今は3人で6~7台のプレス機を見ています。忙しい時はアイコンタクトを取りながら仕事を進めることもあり、チームワークのいい職場です。同じ機械でも10種類以上の金型を使い分けることで違う製品を作るので、新しい製品の作り方を覚えていくことがやりがいになっています。将来の目標は、若い人たちを教育する立場になること。そのためには、保全などの新しい技術や知識を吸収したいと思っています。



ミヤマのここが好き!
社員が参加する行事が多く、みんな仲がいいこと。



プレス製造部 プレス3課
中村 祐透
2009年入社
鹿児島県立頴娃高校卒



生産技術

金型を一人で作るから責任は重大だけど、自分でやり方を決められるから楽しい。



生産技術部の設計者が描いた金型の図面を見て、部品を旋盤やフライス盤、NC加工機などで加工。その加工した部品を六角レンチやスパナ、ハンマーなどの道具を使って組み付けるまでが私の仕事です。大きくて複雑な金型なら、100点くらいの部品があります。どこに何を付けるかを間違えないようにするのはもちろんですが、組み付け方にもコツが必要です。単にネジを締めればいいわけではなく、締め付けすぎると不具合が出ますから、最適な順序かつ最適な力加減で締める必要があります。一つの金型は最後まで一人で組み付けていきますから、責任は重大。細心の注意を払いながら作業を進めていますが、「ここはこうした方がうまくいくんじゃないかな」と、自分で考えて進めていけるところが面白いですね。

完成したら試し打ちをして、問題点があれば修正。なかなか1度ではうまくいきませんが、粘り強く修正を繰り返していきます。製品の善し悪しを決めるのが金型ですから、要求通りの精度が出た時には大きな達成感を味わえます。

生産技術部 工機課
老田 龍都
2012年入社
鹿児島県立鹿屋工業高校卒



ミヤマのここが好き!
金型の組み付けは奥が深く、ものづくりの楽しが味わえること。

冷鍛製造部 冷鍛2課
中山 真帆
2014年入社
愛知県立知立高校卒

全数検査

「不良品は一個も出さない」という気持ちで正確性とスピードを両立させています。



冷間鍛造部ではお客様に不良品を1個も出さないことを目標に、作った製品の全数検査をしています。顕微鏡や、拡大鏡、ヘッドルーペなどで拡大して製品を目視し、キズがないかをチェックします。不良品を見落としてはいけないので慎重さが大切ですが、逆に検査に時間が掛りすぎてもダメ。正確さとスピードの両方が求められるので、集中力が必要な仕事です。不良品を出してしまうとお客様に迷惑をかけてしまうので、「不良品は1個も社外に出さない」という強い気持ちを持って、仕事に取り組んでいます。

検査の部署は役職者も含めて女性が多い職場です。ミヤマ精工では、結婚・出産後に復帰する人が大勢いて、女性も長く働けるいい会社だと思いますよ。また、全数検査部門にはタイから来た技能実習生も多く、お互いの国の違いの話で盛り上がっています。声をかけて一緒に飲みに行くこともあります、ミヤマで働くようになって面倒見が良くなったと思います。



ミヤマのここが好き!
出産しても、仕事に復帰する女性が多い所。

品質保証部 検査課
神部 優花
2010年入社
愛知県立岡崎工業高校卒

品質保証

様々な測定器を使って、プレス製品の検査をしています。

プレス加工した自動車部品を、ノギスやマイクロメーター、三次元測定機、真円度測定機、形状測定機を使って、寸法や形状の検査をしています。簡単な製品もありますが、誤差が100分の1ミリ~1000分の1ミリという精密な測定を要求される製品もあります。また、試作品や新しく作り始めた製品の検査を緊急で行うこともあります。量産品は品質が安定していますが、試作品は規定の誤差に収まっていない場合もあるので、測定ミスがないように何度も測るようになっています。

高校で測定器具を使ったり、図面の基本を勉強してきたので、仕事で戸惑うことは少なかったですね。もし分からないうがあれば、誰にでも気軽に聞くことができるフレンドリーな社風なので、仕事をしながら覚えていくことができます。

お休みについては週休2日制で、長期休暇もあり、有給休暇も取りやすいです。長期連休には海外旅行に行くこともあります、プライベートも充実しています。



ミヤマのここが好き!
福利厚生がしっかりしていて、有給休暇が取りやすい所。